



電話 84-7006 FAX 71-7055 只見町大字長浜字唱平 60 番地

《第32号 since》

2月末に秋田県 藤里町社会福祉協議会を訪れました。人口は約3千人、高齢化率約46%と只見町に似ています。ブナで有名な白神山地の麓の町で、この点も似ていました。

ただ大きく違うのは、地域包括支援センターも在宅介護支援センターも障がい者の支援、ひきこもりと言われている人の支援も社協が担っています。それに比例して職員数も予算も只見町の数倍でした。

そして、ひきこもりや障がいがあると言われている方や高齢者も、それぞれの役割と仕事を担っており、もはや、地域づくりの戦力となっています。

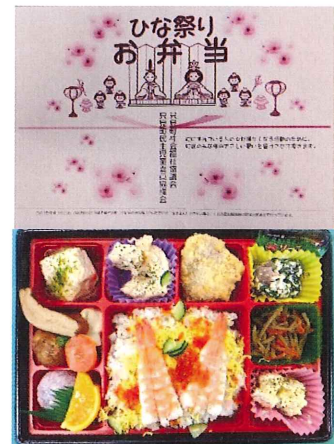
『上から目線の救済型福祉の限界が見え始めています。皆さんが活躍できるように応援（支援）するのが社協の仕事です。』と藤里町社会福祉協議会の事務局長さんが笑顔で話されたのが印象的でした。

■ひな祭り弁当をお届けしました！

3月3日に只見町民生児童委員協議会（目黒良平 会長）と社会福祉協議会の共同事業として、対象者の方々にひな祭り弁当をお届けしました。

今年は全部で228食でした。

これは共同募金と社会福祉協議会の地域福祉事業の予算を財源として行った事業です。



■ご長寿おめでとうございます！



小川の渡部ツネヨさんが3月9日に福島県知事から百歳賀寿を受けられました。

誠におめでとうございます。

只見町社会福祉協議会の佐藤克彦会長、同じく町老人クラブ連合会の角田睦会長並びに小川老人クラブの渡部周一郎会長からそれぞれお祝いをさせていただきました。



電話 84-7006 FAX 71-7055 只見町大字長浜字唱平 60 番地

■越後瞽女と只見町との縁

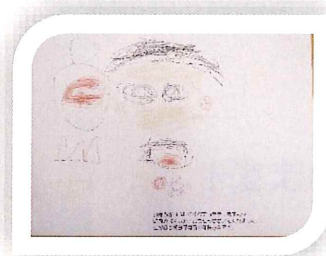
新潟県三条市出身で最後の瞽女 小林ハルさんをモデルにした映画「瞽女 GOZE」が、この程完成しました。小林ハルさんは、明治32年生まれで11歳の時初めて八十里峠を親方に連れられ伊北村（現：只見町）を訪れています。その時些細なことから親方に現在の櫛戸辺りに置き去りにされ、山中で一夜を明かしています。翌朝、飯前仕事に来た櫛戸の2人の男に助けられました。その後、しばらく交流があったそうですが、今はどの家か不明です。「瞽女」については、以前「広報ただみ」に小川の渡部等さんが6回にわたり綴って頂きました。只見町と縁のある方の映画ですので、町・社会福祉協議会で応援しています。只見町では6月7日（日）季の郷 湯ら里で上映することに決まりましたので、是非足を運んでください。 詳細については、またお知らせいたします。



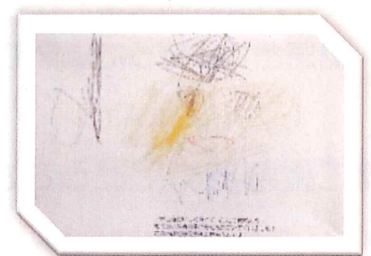
■2月もお弁当と一緒に配りました（保育所の子どもたちの絵です）！



明和保育所【2月10日配食】



朝日保育所【2月25日配食】



■令和2年度 無料法律相談会の日程が決まりました！

6月5日（金）、9月4日（金）、11月13日（金）の年3回です。

■ご寄附お礼

- ・社会福祉事業（介護事業）のためにご寄附を頂きました。（順不同）

二軒在家 山内 佳子 様（故 山内 文正 様 のご遺志として）
 梁 取 諏佐 重市 様（故 馬場 欣一 様 のご遺志として）
 黒 谷 吉津 友喜 様（故 吉津 喜恵子 様 のご遺志として）



誠にありがとうございました。大切に使用させていただきます。